

学校インターンシップとは？

Q1 学校インターンシップとは何ですか？

A1 これまでの教育実習とは違って、大学生が早い段階（1・2年生）から、学校現場の実態に触れて、教員の仕事や生徒理解をすすめ、大学での学びを豊かにしていくものです。

Q2 誰が参加できるのですか？

A2 学生・院生で、「教職入門」を修得した者です。前期に「教職入門」を履修しているか、昨年度までに修得済みの学生が対象です。

Q3 大学の単位になりますか？

A3 はい、なります。実習時間によって、1単位と2単位の科目があります。
⇒教育職員免許取得に加算できる単位にはなりますが、卒業に必要な単位にはなりません。

Q4 どの学校で体験できるのですか？

A4 大学と八王子市教育委員会とが協定を結んでおり、八王子市立中学校が中心となります。希望があれば、小学校や高等学校での体験も可能です。

Q5 どのくらいの期間、学校に行くのですか？

A5 1単位の場合は学校での体験活動が20時間以上、2単位の場合は40時間以上になります。後者の場合、毎週半日4時間の体験活動で10日間、2か月半程度で終わります。

Q6 体験活動以外に大学での講義もあるのですか？

A6 はい、事前指導・中間指導・事後指導を大学で行います。

Q7 学校ではどのような体験ができるのですか？

A7 大学としては、生徒理解や教員の仕事に触れてもらうため、授業を参観したり、学級担任や教科指導の補助をしたり、会議や研修会などへの参加も期待していますが、実際には体験先の学校と相談して決定します。

Q8 学校インターンシップを履修するための注意事項は何ですか？

A8 介護等体験や教育実習と同じく、対外的な信用に影響しますので、原則として、一度申し込んだら途中でやめることができません。また、学校には学生としてではなく、教員（実習生）として行きますので、服装や身だしなみ、言動などは社会人としての常識をわきまえる必要があります。なお、多くの学生が5・6限に教職課程の科目を履修しているため、大学周辺の学校がお勧めです。時間割を組む際に、どの曜日かの3・4限を空けられると良

いでしょう。

Q9 学校インターンシップで学べることは何ですか？

A9 学校には様々な生徒がいること、教職員をはじめ多くの職員がそのために働いていること、生徒の時には見えなかったことを知ることができます。

Q10 具体的にどのように手続きを進めていけばよいのですか？

A10 履修したい学生は、6号館1階の教職課程センターに相談に来てください。履修申請書をお渡しします。1号館1階の教務課で履修申請を行い、その後、事前指導を受けてから、前期・通年の場合は5・6月から、後期の場合は9・10月から、体験先の学校に行きます。

[注意]

- ・ 新型コロナウイルス等の感染状況によって、学校インターンシップの履修が行えない可能性もあります。